

## ☆浅口市青少年育成センター職員の紹介☆

陽春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

二年間お世話になりました平田勇 専任指導員が退職し、新たに藤井陽一 専任指導員が勤務しますので、よろしくお願いたします。

各学校の先生、役員の方々におかれましては、入学式や人事異動等でご多忙のこととは思いますが、引き続き青少年の育成活動にご協力をよろしくお願いたします。

平成28年度

## 浅口市青少年育成活動協議会研修会を開催～

3月25日(土)午後1時30分から浅口市健康福祉センター3階多目的ホールにおいて、岡山県青少年健全育成強調月間に合わせ、研修会を開催しました。

研修会では開会式に続き、ウィークエンドわくどき琴塾による琴の演奏が行われ、子どもたちが日頃の練習の成果を発表しました。

また、岡山県青少年育成県民会議が募集した明るい家庭づくり作文の発表がありました。明るい家庭づくりの作文発表では、

六条院小学校 3年 三宅 諒 和さん

鴨方中学校 1年 岡 輝 音さん

鴨方西小学校保護者 加山 美貴子さん

が優秀作品として発表されました。

この後、「メディア(画面越し)の環境が脅かす、こどもの「体験」の時間」～スマホ・ゲームの最新トラブル事情～と題して、就実大学人文科学部講師、筒井愛知先生の講演がありました。

筒井先生はスマホ・ゲームの最新トラブル事情やネット依存の実態、自分ルールの必要性など分かりやすくお話し下さり、皆さん熱心に聞き入っていました。



## 平成28年中における岡山県の少年非行の概要

### 岡山県の少年非行の現状

岡山県の平成28年中の刑法犯少年数は、前年より2割近く減少しやや改善されていますが、10～19歳の少年千人に占める刑法犯少年の割合を示す非行率は4.6人(前年5.7人)で、沖縄、福岡県に次いで2年連続全国ワースト3位という状況が続いています。

#### 1 刑法犯少年



◇刑法犯少年は19.5%(216人)減少

刑法犯少年は犯罪少年656人、触法少年236人の計892人で、前年に比べ減少しています。

◇全刑法犯の22.2%は少年

成人を含めた刑法犯総検挙・補導人員に占める少年の割合は22.2%で、前年に比べ5.2ポイント低くなっています。全国平均の17.1%に比較すると5.1ポイント高くなっています。

◇触法少年の補導人員は9.2%(24人)減少

触法少年の補導人員は236人で、前年に比べ減少しています。

◇刑法犯少年の58.1%は窃盗犯少年

窃盗犯少年は518人で、前年に比べ198人(-27.7%)減少しています。また、刑法犯少年に占める割合は58.1%で、前年に比べ6.5ポイント低くなっています。

◇刑法犯少年の55.4%は初発型非行

初発型非行で検挙・補導された少年は494人で、前年比183人(-27.0%)減少したものの、刑法犯少年に占める割合は55.4%と依然として高くなっています。

◇非行の主流は中・高校生

刑法犯少年の学識別では、中学生292人、高校生278人で、全体の63.9%を占めています。

#### 2 不良行為少年

◇不良行為で補導された少年は3997人で、前年比1520人と大幅に減少しています。

◇行為別では深夜徘徊が2194人で最も多く、次いで喫煙の1464人となっています。

◇学識別では高校生が34.6%と最も多く、次いで中学生が16.7%となっています。



#### 3 少年の福祉を害する犯罪

◇少年の福祉を害する犯行で検挙された人員は、前年に比べ27.2%減少しています。

◇法令別では、岡山県青少年健全育成条例違反が52人で全体の62.7%を占め、次いで児童買春・児童ポルノ禁止法違反が24.1%となっています。

◇少年の福祉を害する犯罪の被害に遭った少年・少女は127人で、前年に比べ15人増加しています。性別では、男子が12人、女子が115人で、女子が全体の90.6%を占めています。

## 平成28年中における玉島警察署管内の少年非行の概要

玉島署管内の昨年の刑法犯認知件数は561人で前年に比べ16.1%減少しています。

◇警察に逮捕、補導された刑法犯少年は45人と前年に比べ12人減少しました。

◇刑法犯少年のうち、最も多かったのは窃盗で22人です。窃盗犯を手口別にみますと、万引き14人、自転車盗1人、オートバイ盗4人となっており、前年に比べ減少しました。

◇昨年警察に補導された不良行為少年は、175人で昨年よりも82人減少しており、行為別にみますと、深夜徘徊が最も多く81人で、次いで喫煙53人となっています。

